

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

# 自由大学通信

Vol.28 平成 22 年 8 月 31 日 発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8F  
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

武蔵野地域学長懇談会主催

自由大学履修対象講座 4 回以上参加で 0.5 講座

## 武蔵野地域五大学共同講演会 「ともに学び、つなぎあう ひと・まち・文化」

武蔵野地域ゆかりの学識経験者による基調講演と、各大学を代表する講師による全 6 回の講演会です。全て参加することも、ご希望の講演のみの参加も可能です。武蔵野の文化人による講演会で「学問の秋」を堪能しましょう！参加費は無料、どなたでもご参加いただけます。

### ① 基調講演「21 世紀日本をリードする『真の国際人』とは」

日 時 : 10 月 15 日 (金) 午後 6 時 30 分~8 時

講 師 : 湊 晶子 (東京女子大学前学長)

会 場 : 武蔵野公会堂 <定員 350 名>



国際空港はインターナショナル・エアポートと英訳できるのに、国際人には適切な英語が見つかりません。私たちは「国際人」という言葉を使うだけで、国際感覚が備わっているかのような錯覚をもちがちです。東京女子大学の初代学長であり、「太平洋の橋」として文久・明治・大正・昭和を生き抜いた新渡戸稲造の「教養と国際」の概念を中心に、私自身の長年に亘る国際体験も重ねつつ、21 世紀日本をリードする「真の国際人」の姿について考えてみたいと思います。



～基調講演講師 経歴～

1932 年生まれ。東京女子大学文学部社会科学科卒業後、フルブライト奨学生としてホイートン大学大学院修了(神学修士)。NHK 教育テレビ英語会話中級講師、ハーバード大学客員研究員、東京基督教大学教授、東京女子大学教授を歴任後、2002 年から 2010 年 3 月まで東京女子大学学長。東京基督教大学名誉教授。4 月よりワールド・ビジョン国際理事に就任。05 年「新渡戸・南原賞」受賞。08 年ホイートン大学より「名誉卒業生功労賞・名誉博士号」を授与される。

\* 著書\*『女性のほんとうのひとり立ち』(いのちのことば社) 『新渡戸稲造と妻メリー』(キリスト新聞社) 『国際社会で活躍した日本人』(共著、弘文社)『女性を生きる』(角川書店)など多数。

## ② 武蔵野大学「薬学部と薬—化学の目で知る発ガン—」

日時：10月19日(火)午後1時30分～3時

講師：幸田 光復(薬学部教授・薬学博士)

定員：100名

薬学部を卒業した人が、社会でどのような活躍をしているかについては、余り理解されていません。今回は医療の担い手である薬剤師の卵を育てる薬学部の役割、また薬剤師の果たす役割、そして薬が生まれるまでの過程などについて概説し、あわせて私が行っている「化学を基礎にした発ガン機構の解明」について、解説したいと思います。

## ③ 成蹊大学「排除なき共生社会とは —転換期の国家、市場、家族、そしてアソシエーション—」

日時：10月22日(金)午後3時30分～5時

講師：今井 貴子(法学部准教授)

定員：120名

近年、テイクア、就労支援策、子育て支援をはじめとした暮らしを支える対人サービスへの需要が増えています。そこでコミュニティといった私たちの身近なところでニーズを模索することが求められます。その担い手として今注目されているのが、「社会的企業」という社会的使命の実現を目的として活動する企業です。今回は、先駆として知られる英国の例を取り上げながら、社会的企業の可能性と課題について考察します。

## ④ 亜細亜大学「世界の水紛争問題」

日時：10月26日(火)午後2時30分～4時

講師：角田 宇子(国際関係学部教授)

定員：100名

現在世界では気候変動及び人口増加により、水資源の枯渇が懸念されている。島国に住む日本人には分かりにくいですが、世界には複数の国家が流域を共有する国際河川が多数存在しており、それらの多くで水の配分や環境問題を巡る水紛争が発生している。国際的な水紛争の調整では上流域の国家が優位に立ち、下流域の国家は不利な状況に置かれることが多く、当事者間で平等な水利用を認めさせることは容易ではない。この講演では国際河川の水紛争について事例に基づき概説したい。

## ⑤ 東京女子大学「ウィリアム・フォークナーとブルース —南部白人にとっての黒人の叫び—」

日時：11月2日(火)午後1時15分～2時45分

講師：中野 学而(現代教養学部専任講師)

定員：120名

20世紀を代表する作家の一人ウィリアム・フォークナーは、故郷であるアメリカ南部のオックスフォードという田舎の町を終生離れることなく、後の世界的な文学の動きに大きく関わる作品を生み続けた。白人と黒人が強烈な緊張をはらみつつ絡み合うようにして〈共生〉していくことのリアリティを普遍的に描き出そうとするフォークナーのまなざしを、ブルースというアメリカ特有の黒人音楽の歴史を背景にしながらかみ解いてみたい。

## ⑥ 日本獣医生命科学大学「牛乳と健康～ミルクから始まる第一歩～」

日時：11月5日(金)午後6時～7時30分

講師：阿久澤 良造(応用生命科学部教授)

定員：100名

「食す」ということは、「生きる」ことです。自然の恵みを食すことから「食」の歴史は始まりました。そして人は、「加工」という技術を身につけ、試行錯誤を繰り返しながら、「食」を生命維持的なものから文化的なものに至るまで、多種多様にその領域を広げていきました。ライフスタイルの多様化に伴い、「食」のあり方、考え方も様々ありますが、最近の傾向としては、医学、栄養学の進歩により、ただ食べればよいということから、健康的に生きるためには何をどのようにして食べれば良いのかが注目されています。そこで今回、まさに健康と密接に結び付けて考えられる代表食品ともいえる牛乳について考えてみたい。

\* ②から⑥までの講演会場は、各大学になります。

## 共同講演会申込方法

申し込み締め切り：9月24日(金)必着  
※定員を超えた場合は抽選になります

自由大学学生

電話または自由大学HPより申し込み

電話 0422-20-6340 (平日 午前10時～午後5時)

HP <http://www.jiyu-musashino.org/> (トップページ ⇒ 科目一覧「受講申込」)

一般の方 往復ハガキまたは電子申請で申し込み

往復ハガキ →住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望講演番号を明記し、武蔵野地域自由大学事務局「共同講演会」係へ郵送（または返信用ハガキを持って直接事務局へお越しください）。※ハガキは1人1枚、1枚で複数講演に申し込み可能。

電子申請 →武蔵野市HPトップページ（<http://www.city.musashino.lg.jp/>）にある電子申請リンクよりご利用ください。（9月24日正午までとなります）



寄付講座で大好評だった講座が自由大学講座に登場！！

# 「武蔵野の記憶と現在－古典文学を中心に－」



武蔵野大学文学部日本語・日本文学科は、2009・2010年度と連続で武蔵野市寄付講座「武蔵野の記憶と現在－日本語・日本文学科からの発信－」を開催し、好評のうちに終了しました。今回の自由大学の講座では、第1回・第2回は近・現代文学を専門とする二人の教員がこれまでの講座の内容も踏まえつつ「武蔵野」と文学のかかわりについて概説的に語り、その後の4回は古典文学を専攻する二人の教員が具体的なテーマを深めます。関心のある方のご参加をお待ちしております。

**日時：11月2日～12月14日 火曜日 午前10時30分～12時 全6回**

**コ－ディネーター：宮川 健郎（武蔵野大学 文学部教授）**

**会場：自由大学交流センター（定員50名）**

自由大学履修対象講座  
4回以上出席で0.5講座

回	日にち	テーマ	講師
第1回	11月2日	「武蔵野」と文学・その1	宮川 健郎（文学部教授）
第2回	11月9日	「武蔵野」と文学・その2	土屋 忍（文学部准教授）
第3回	11月16日	王朝文学と「武蔵野」の風景	川村 裕子（文学部教授）
第4回	11月30日	王朝文学を動かす「武蔵野」の力	
第5回	12月7日	熊谷次郎直実（蓮生法師）の発心譚 －軍記物語と古典芸能－	岩城 賢太郎（文学部専任講師）
第6回	12月14日	梅若伝説の展開 ー隅田川物の古典芸能ー	

※ 申込等の詳細は**10月1日号市報**をご覧ください。

自由大学HP（<http://www.jiyu-musashino.org/>）でもお知らせします。

※ 定員を超える申込があった場合は、抽選とさせていただきますのでご了承ください。

## 自由大学履修対象 大学公開講座のご案内

各講座とも事前申込み不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。（問合せは各大学まで）

### ●武蔵野大学 日曜講演会

自由大学履修対象講座 前期講演とあわせて7回以上出席で1講座

回	月 日	テーマ	講師
第523回	9月19日	親鸞の息子善鸞の評価を考え直す	今井 雅晴（筑波大学名誉教授）
第524回	10月17日	譬喩に学ぶ－仏典の中より－	大田 利生（龍谷大学文学部教授）
第525回	11月21日	世のなか安穏なれ	北塔 光昇（本願寺派勧学・正光寺住職）
第526回	12月19日	足の裏の声を聞くために －唯識思想と認知科学－	司馬 春英（大正大学教授）
第527回	1月9日	能と仏教	羽田 昶（武蔵野大学客員教授）

■曜日・時間：日曜日・午前10時～11時30分 ■会場：5号館（グリーンホール）

■問合せ：同大 総務課 Tel 042-468-3114



## ●日本獣医生命科学大学 後期総合文化講座

☆総合テーマ:野生動物と生物環境を考える

自由大学履修対象講座  
3回以上出席で0.5講座

回	月 日	テーマ	講師
1	10月22日	イノシシとサツマイモの限りなき闘いはどう決着するのか?	梶ヶ谷 博 (獣医保健看護学科教授)
2	11月12日	野鳥を用いた生物モニタリングについて	小林 眞理子 (獣医保健看護学科准教授)
3	11月19日	ストランディング鯨類の調査・研究並びに普及活動への応用について	田島 木綿子 (国立科学博物館動物研究部支援研究員)
4	11月26日	生息環境がツキノワグマの行動にどのような影響を及ぼしているのか?	山本 俊昭 (獣医保健看護学科講師)

■曜日・時間:金曜日・午後4時20分～6時 ■会場:第一校舎 C棟 501教室

■定員:100名(先着順) ■問合せ:同大 地域社会生涯学習委員会 Tel 0422-31-4151(内線344)

## ●成蹊大学後期公開講座

☆統一テーマ:「むさしの 一昨日・今日・明日」

自由大学履修対象講座  
3回以上出席で0.5講座

回	月 日	テーマ	講師
1	10月30日	ジャズと春樹と武蔵野と	宮脇 俊文 (経済学部教授)
2	11月27日	武蔵野の演劇文化	箕島 裕二 (前吉祥寺シアター支配人、現まつもと市民芸術館プロデューサー兼支配人)、聞き手:日比野 啓 (文学部准教授)
3	12月4日	地図で読む武蔵野	小田 宏信 (経済学部教授)
4	12月11日	歴史から見た武蔵野	光田 剛 (法学部教授)
5	12月18日	パネルディスカッション 「生まれ変わる吉祥寺と武蔵野の明日」	大橋 一範 (週刊きちじょうじ編集長) 本田 拓夫 (吉祥寺活性化協議会会長) 郡 護 (前武蔵野市吉祥寺まちづくり事務所長、現企画政策室企画調整課長) 司会:見城 武秀 (文学部准教授)

■曜日・時間:土曜日・午後1時30分～3時30分 ■会場:8号館101室

■問合せ:同大 企画運営課 Tel 0422-37-3535

自由大学履修対象講座  
3回以上出席で0.5講座

## ●亜細亜大学 連続討論会「街づくり未来塾」後期

回	月 日	テーマ	講師
1	11月22日	わくわく元気な街 武蔵境	高橋 勇 (武蔵境活性化委員会委員長)
2	11月29日	地域と商店街を結ぶ交流拠点 -コミュニティスタジオ「ハートランド富士見」(富士見通り商店街)と亜細亜大学学生カフェ「こもれび」-	木暮 衣里 (武蔵野市商業活性化専門委員、中小企業診断士)
3	12月6日	街づくりでのコミセン活動	山口 一夫 (武蔵野市西部コミュニティ協議会会長)
4	12月13日	参加者討論会※各回の講師参加(可能な方)	栗田 充治 (「街づくり未来塾II」担当教授)

■時間・曜日:月曜日・午後2時30分～4時 ■会場:2号館227教室

■コーディネーター:栗田 充治(国際関係学部教授) ■問合せ:同大 総合企画部地域交流課 Tel 0422-36-2469

## 大学掲示板コーナー

\* 下記の講座等は自由大学履修対象ではありませんので、ご注意ください。

### 東京女子大学 ○第12回丸山眞男文庫記念講演会

日時	演題	講師
11月5日(金) 午後3時～4時30分	「丸山思想史学と中国近代思想の省察」(仮題)	區 建英 (新潟国際情報大学教授)

■会場:東京女子大学 ■問合せ:同大 教育研究支援課 Tel 03-5382-6293

## 成蹊大学 シェイクスピアウィーク

○清水護英語教育助成資金講演会

日 時	演 題	講 師
9月18日(土) 午後1時～3時	「シェイクスピア喜劇の愉しみ方」	小野俊太郎(文芸評論家)

○成蹊学園創立100周年記念事業

日 時	公 演
9月25日(土) 午後1時30分～3時30分 (開場 午後1時)	「から騒ぎ～Much Ado about Nothing～」 英国ケンブリッジ大学ペンブルック劇団 *通訳・字幕はございません。

■会 場:いずれも4号館ホール ■問合せ:同大 企画運営課 Tel 0422-37-3531

## 亜細亜大学 ○現代市民法講座

期 日	演 題	講 師
11月13日	① 「外国人の政治参加-地方参政権をめぐる法律問題-」	飯田 稔(法学部教授)
	② 「マンションの管理と法」	浜島 裕美(明海大学准教授)
11月20日	① 「サイバー犯罪の現状と対策-デジタル・フォレンジックはサイバー犯罪対策の決め手となるか-違憲審査制の思想と現実」	安富 潔(慶応大学大学院教授)
	② 「要式行為における署名の意義-拇印は捺印にあたるのか?-」	渋谷 光義(法学部准教授)
11月27日	① 「最高裁判所のあれこれ(仮題)」	藤田 宙靖(元最高裁判事・東北大学名誉教授)
	② 「個人情報保護法の現状と消費者庁の取組み」	加藤隆之(法学部准教授)

■曜日・時間:土曜日、①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時

■会 場:2号館2階225教室 ■問合せ:同大 総合企画部学務課 Tel10422-36-3172

○銀青会公開講座

日 時	演 題	講 師
9月16日(木) 午後1時～3時	「世界言葉の旅・ヒンディー語」	前川 輝光(亜細亜大学国際関係学部教授)

■会 場:2号館3階236教室 ■問合せ:同大 総合企画部地域交流課 Tel 0422-36-2469

## 日本獣医生命科学大学 ○遊学講座

回	期 日	テ マ	講 師
第32回	10月1日	①抗菌薬の功罪-耐性菌との共存を目指して-	高橋 敏雄 教授
		②インフルエンザウイルスについて -どうして流行するの?-	氏家 誠 助教
第33回	10月15日	①脂肪細胞は敵か味方か	佐々木 典康 講師
		②動物看護師という職業は?一人と動物の共生社会へ飛躍する新しい存在-	松原 孝子 講師
第34回	12月3日	①楽しもう趣味の手作り畜産食品 -チーズやソーセージの製造・保存原理を科学的に学びましょう-	三浦 孝之 助教
		②炭酸ガスの食品加工への利用	小林 史幸 助教
第35回	12月17日	①犬のフィラリア症 -古くて新しい病気-	中垣 和英 准教授
		②ペットを飼うときに注意すること	田中 良和 講師

第36回	平成23年 1月21日	①癌の根治を目指して - 癌幹細胞研究 -	道下 正貴 助教
		②食物を食べるための内分泌学 - 身近な内分泌学 -	山本 一郎 助教

■曜日・時間:金曜日、①午後3時30分～4時30分 ②午後4時40分～5時40分

■会場:第一校舎 ※教室は当日掲示します。

■問合せ:同大 地域社会生涯学習委員会 Tel 0422-31-4151(内線344)

## 武蔵野大学 ○シンポジウム

期 日	演 題	講 師
9月25日	親鸞に何を求めるのか -現代と普遍の視点から-	末木文美士(国際日本文化研究センター教授)、 頼 賢宗(台湾台北大学教授)、張 偉(同朋大 学准教授)、陳 継東(武蔵野大学准教授)
10月30日	親鸞-非僧非俗の仏教者	山崎 龍明(教授)
11月27日	親鸞の生きる力と感動 -歌と物語を通して味わう-	ケネス 田中(教授) ケアリー 田中(非常勤講師)

■曜日・時間:土曜日・午後1時30分～5時 ■会場:5号館1階(グリーンホール)

■問合せ:同大 仏教文化研究所 Tel 042-468-3145

## ○能楽資料センター 公開講座「能の大曲・秘曲」

期 日	演 題	講 師
9月30日	—太鼓方観世流・観世元伯氏に聞く—	聞き手 三浦裕子 武蔵野大学客員教授
10月7日	—シテ方観世流・関根祥六氏に聞く—	聞き手 西 哲生 能楽研究家

■曜日・時間:木曜日・午前10時40分～12時10分

■会場:6号館 雪頂講堂

■問合せ:同大 能楽資料センター Tel 0422-52-6618

## ○文学部 日本語・日本文学科 公開講座

日 時	場 所	演 題	講 師
9月29日(水) 午前10時40分～12時	雪頂講堂	「創作のすすめ」 小説の生まれる場所	黒井 千次(作家、 元本学客員教授)
10月19日(火) 午後2時40分～4時	雪頂講堂	「日本の語りを聴く会」 講談・その世界	神田 陽子(講談師)
11月15日(月) 午後1時～2時30分	5号館 グリーンホール	「土岐善麿記念公開講座」女三人のシ ベリア鉄道-与謝野晶子・宮本百合子・ 林芙美子はなぜシベリア鉄道に乗った のか?-	森 まゆみ(作家)

■問合せ:同大 文学部 日本語・日本文学科 Tel 042-468-3231

## 武蔵野地域自由大学事務局 (交流センター内)

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10

TK吉祥寺ビル8階 <吉祥寺駅北口徒歩7分>

Tel 0422-20-6340

Fax 0422-20-6341

平日 午前10時～午後5時

E-mail [jiyu-musashino@nifty.com](mailto:jiyu-musashino@nifty.com)

